

第 41 回インナーゼミナール大会

研究計画書

ゼミ名	岡田ゼミⅡ	チーム名	μシーベルト
タイトル	震災があたえる影響		
テーマ群	f)歴史・思想		
メンバー	◎穴田雄暉 栗井友博 伊東大二郎 梅木涼平 大隣泰弘 亀山梨紗 鳴濱宏基 竹内優司		
研究計画内容	<p>「阪神淡路大震災と東日本大震災との相違点と類似点は何でしょうか？」</p> <p>私たちのチームは 1995 年に起こった未曾有の大災害、阪神淡路大震災と、まだ記憶に新しい今年の 3 月 11 日に発生した東日本大震災について調べました。研究の流れとして、阪神淡路大震災、東日本大震災各々の歴史、国の復興政策、地方の復興政策、チャリティーイベントについて調べました。</p> <p>阪神淡路大震災の犠牲者総数は、6000 人を超え、総被害額は約 10 兆円にのぼりました。一方、東日本大震災では、観測史上最大のマグニチュード 9.0 を記録し阪神淡路大震災ではみられなかった津波被害がありました。死者は 9 月現在、15,782 人であると発表されています。</p> <p>阪神淡路大震災の復興に向けて、政府は、多くの法律や政令を施行し、地域では、住宅復興と産業復興が主に行われました。一方、東日本大震災では、政府は復興構想 7 原則を東日本大震災復興構想会議で決めました。地域では、宮城県、岩手県、福島県が未来の子供たちが被害を受けた地域に安心して暮らせるように復興計画案を出しています。</p> <p>両方の震災で被害を受けた人々を少しでも勇気付けようと野球、サッカーなどの数多くのスポーツチャリティーイベントが全国で行われ、多くの義援金が集まりました。</p> <p>私たちは、以上の内容を細かく調べ、東日本大震災の復興案の流れを自分たちの観点からみて、どのようにすれば復興していくのかを、経済的にみて、考察案を発表していきたいと思えます。</p> <p>チーム・μシーベルトの考察案を是非聞きに来てください。</p>		